

## 国宝高松塚古墳壁画修理作業室の一般公開（平成21年春）について

国宝高松塚古墳壁画仮設修理施設において、壁画・石材の修理作業を行っている「修理作業室」の平成21年春の一般公開を下記の日程で実施した。概要は以下のとおりである。

1. 期 間：平成21年5月31日（日）～6月7日（日）  
9：00～17：00 [8日間]  
※明日香村地元公開（平成21年5月29～30日）[2日間]
2. 場 所：国宝高松塚古墳壁画仮設修理施設  
（奈良県明日香村国営飛鳥歴史公園内）
3. 主 催：文化庁、国立文化財機構奈良文化財研究所、国立文化財機構東京文化財研究所、国土交通省国営飛鳥歴史公園事務所、奈良県教育委員会、明日香村
4. 内 容：事前ガイダンス（これまでの保存管理の経緯と現状）  
修理作業室の公開（見学用通路の窓ガラス越し）
5. 来場者数：2,044人（8日間、来場者率76.3%）  
※明日香村地元公開 427人（明日香村立幼稚園・小学校を含む）

5月31日（日）	464人
6月1日（月）	303人
6月2日（火）	290人
6月3日（水）	226人
6月4日（木）	138人
6月5日（金）	127人
6月6日（土）	328人
6月7日（日）	168人

6. 今後の予定  
年に1、2回程度実施。今年度は秋に第4回目の公開を予定。

### 【参考】

第1回公開（平成20年 春 9日間）	来場者数	3,762人
第2回公開（平成20年 秋 8日間）	来場者数	3,302人

公開後に来場者にアンケートを配付したところ、多数の感想、意見が寄せられた。(アンケート回答数 1,784件)

<好感を持たれている主な意見・感想>

- ガイダンスがわかり易かった・有意義だった。(623人)
- 感動した。実物を見て満足した。(415人)
- 修復は大変な作業だと感じた。(290人)
- 修復作業の進捗に期待。復元できるように願う。(261人)
- 良い催しだと思う。今後も続けてほしい。(93人)
- 作業室の設備がよく出来ている。(89人)
- 見学中の解説が丁寧で良かった。(78人)
- 保存の難しさを知った。(73人)
- 予想外に壁画が色鮮やかだった。(52人)

<改善を求めている主な意見・感想>

- 劣化の状況に驚いた・落胆した。(221人)
- もっと高い位置から見たい。(170人)
- 奥に配置されている壁画も見たい。(104人)
- 必ず後世に残してほしい。(79人)
- もっと詳しいガイダンス内容にしてほしい。(67人)
- もっと近くで見たい。(65人)
- 壁画が見にくい。(62人)
- 保存状況に対する憤り。発見されない方がよかった。(34人)
- 壁画は元の古墳に戻すべき(34人)
- いつでも自由に見学できるようにしてほしい(30人)
- 対応・対策が遅かったのではないか。(26人)
- 募集をHP以外(テレビ、新聞)でもっと宣伝してほしい。(18人)
- 募集時の広報をもっと行ってほしい。(17人)
- ガイダンス時に質疑応答の時間を設けてほしい。(17人)
- 壁画の修理の進捗状況を随時公開してほしい。(15人)
- 見学通路にパネル展示などの展示もしてほしい。(15人)
- 作業後も明日香村に残すべき。(13人)
- もっと予算や作業人員を投入すべき。(13人)
- 小・中・高校などの教育機関にも公開すべき。(13人)
- 修復後も博物館などで公開してほしい。(11人)